

事項	ぶどう「シャインマスカット」の露地栽培における特性
ねらい	ぶどう「シャインマスカット」については、無加温ハウス栽培向け試作品種として平成24年度指導参考資料でその特性を紹介した。今回、露地栽培でも良品果房を生産できることが明らかとなったので参考に供する。
指導参考内容	<p>1 県南地域の露地雨よけ被覆栽培における特性</p> <p>(1) 収穫期（五戸町） 10月中旬～下旬で、「キャンベル・アーリー」より35日程度遅い。</p> <p>(2) 生育ステージ（五戸町） 開花日は6月下旬～7月上旬、満開日は7月上旬、落花日は7月上旬～中旬で「キャンベル・アーリー」より10～20日程度遅い。 満開日から収穫までの日数は105日程度で「キャンベル・アーリー」より20日程度多い。</p> <p>(3) 果実品質（有袋・無核栽培） 果房重は450 g程度、粒重は10 g程度。糖度は19%程度、酸度は0.3～0.4%程度。無核処理回数（2回、3回）の違いによる果実品質の差はない。結実初期は果粒の肥大が劣る。</p> <p>(4) 樹の生育と性質 樹勢は強く、「キャンベル・アーリー」より新梢は太く、伸びは旺盛。異常花穂の発生もみられる。</p> <p>2 津軽地域の露地栽培（雨よけ被覆なし）における特性</p> <p>(1) 収穫期（黒石市） 9月下旬～10月上旬で、「スチューベン」とほぼ同じである。</p> <p>(2) 生育ステージ（黒石市） 開花日は6月下旬、満開日は6月下旬～7月上旬で、「スチューベン」より7日程度遅い。 落花日は6月下旬～7月上旬で、「スチューベン」より4日程度遅い。 満開日から収穫までの日数は95日程度で「スチューベン」より5日程度少ない。</p> <p>(3) 果実品質（有袋・無核栽培） 樹の生育と性質については、「県南地域の露地雨よけ被覆栽培」とほぼ同じである。</p> <p>3 栽培上の留意点</p> <p>(1) 極端な密植は避け、栽植本数の目安は当面、「キャンベル・アーリー」の半数の10 a 当たり28本程度とする。密植の場合は移植や間伐も考慮する。</p> <p>(2) 有袋・無核栽培とし、目標とする果実品質は果房重400～500 g、粒重10 g以上、糖度18%以上とする。また、着房数は1結果枝当たり1果房とする。</p> <p>(3) 異常花穂は除去するが、残さざるを得ない場合は花穂整形で対応する。</p> <p>(4) 大豆粒大の頃までに、摘粒により着粒数を40～50粒にする。</p> <p>(5) 品質向上やかすり症の軽減対策として、果粒軟化期の頃にぶどう用又は本品種専用の袋をかけ、袋は収穫まではずさない。</p>

	<p>(6) 袋かけは、摘粒と病虫害防除を済ませてから行う。また、気温が30℃を超える極端に高温な日や時間帯は日焼けを助長する場合がありますので避ける。</p> <p>(7) 病虫害防除は「青森県ぶどう病虫害防除暦（スチューベン基準）」に準じて行う。</p>		
期待される効果	<p>1 品種選択の幅が広がり、品種構成の多様化が図られる。</p> <p>2 露地雨よけ被覆栽培では降雨の際も無核処理が可能であり、病害の発生を軽減できる。</p>		
利用上の注意事項	<p>1 県南地域の露地栽培（雨よけ被覆なし）では果実肥大が劣るので当面、露地雨よけ被覆栽培で実施する。</p> <p>2 来歴、栽培上の留意事項は平成24年度指導参考資料「無加温ハウス栽培向けぶどう試作品種「シャインマスカット」の無核栽培による特性」を参照する。</p> <p>3 無核処理技術は、平成26年度指導参考資料「無加温ハウス栽培向けぶどう試作品種「シャインマスカット」に対する無核化技術」を参照する。</p> <p>4 かすり症対策は、平成26年度指導参考資料「無加温ハウス栽培向けぶどう試作品種「シャインマスカット」のかすり症は被袋により軽減できる」を参照する。</p>		
問い合わせ先 (電話番号)	りんご研究所 県南果樹部 (0178-62-4111) りんご研究所 栽培部 (0172-52-2331)	対象地域	県下全域
発表文献等	平成22～26年度 試験研究成績概要集（特産果樹）（りんご研究所）		

【根拠となった主要な試験結果】

表1 生育ステージ（五戸町）

（平成23～26年 青森りんご研県南果樹）

品種名	作型	樹齢	年	開花日	満開日	落花日	収穫日	満開後日数	被覆月日
シャイン マスカット	雨よけ 被覆	3	23年	7/ 3	7/ 6	7/ 8	10/14	100	6/21
		4	24年	7/ 8	7/10	7/13	10/18	100	6/ 5
		5	25年	7/ 7	7/ 8	7/12	10/24	108	6/12
		6	26年	6/27	7/ 1	7/ 5	10/15	106	6/13
		平均		7/ 4	7/ 7	7/10	10/18	104	6/13
	無加温 ハウス	13	23年	6/14	6/18	6/24	9/22	96	3/22
		14	24年	6/12	6/15	6/22	9/13	90	3/22
		15	25年	6/16	6/21	6/26	9/30	101	3/22
		16	26年	6/ 3	6/ 6	6/11	9/30	116	3/24
		平均		6/12	6/15	6/21	9/24	101	3/23
キャンベル ・アーリー (参考)	露地	28	23年	6/23	6/25	6/29	9/20	87	なし
		29	24年	6/29	6/30	7/ 5	9/18	80	なし
		30	25年	6/23	6/25	7/ 1	9/10	77	なし
		31	26年	6/ 8	6/11	6/16	9/ 9	90	なし
		平均		6/21	6/23	6/28	9/15	84	—

- (注) 1 シャインマスカット：垣根仕立て、一文字両側整枝、長梢剪定、テレキ5BB台、無核栽培。  
 2 キャンベル・アーリー：垣根仕立て、一文字両側整枝、短梢剪定、自根、有核栽培。  
 3 雨よけ被覆：ぶどうの垣根と並行して設置した雨よけハウスの屋根に、アーチ状に被覆資材で被覆。サイドは開放し、収穫後に被覆資材を除去。  
 4 満開後日数：満開日から収穫日までの日数。

表2 生育ステージ（黒石市）

（平成22～26年 青森りんご研）

品種名	作型	樹齢	年	開花日	満開日	落花日	収穫日	満開後日数
シャイン マスカット	露地	2	22年	6/28	7/ 1	7/ 6	10/ 5	96
		3	23年	6/28	7/ 1	7/ 6	10/ 5	96
		4	24年	6/29	7/ 2	7/ 7	9/21	81
		5	25年	6/27	6/30	7/ 3	10/ 8	100
		6	26年	6/22	6/26	6/29	10/ 2	98
		平均		6/27	6/30	7/ 5	10/ 3	94
スチュー ベン (参考)	露地	14	22年	6/22	6/25	6/30	10/ 7	104
		15	23年	6/22	6/24	6/30	10/ 4	102
		16	24年	6/22	6/26	7/ 4	9/27	93
		17	25年	6/20	6/23	7/ 3	10/ 8	107
		18	26年	6/11	6/13	6/24	9/22	101
		平均		6/20	6/23	7/ 1	10/ 2	101

- (注) 1 シャインマスカット：垣根仕立て、一文字両側整枝、長梢剪定、テレキ5BB台、無核栽培。  
 2 スチューベン：垣根仕立て、一文字片側整枝、長梢剪定、自根、有核栽培。  
 3 満開後日数：満開日から収穫日までの日数。

表3 果実品質（五戸町）

（平成23～26年 青森りんご研県南果樹）

品種名	作型	樹齢	年	果房重 (g)	粒重 (g)	糖度 (%)	酸度 (%)	無核果率 (%)	備考	
シャイン マスカット	雨よけ 被覆	3	23年	282	6.0	18.2	0.49	100	結実初期	
		4	24年	195	5.5	19.4	0.63	100	結実初期	
		5	25年	474	10.3	19.1	0.26	100	3回	
		6	26年	430	10.9	19.8	0.38	100	3回、かん水	
		6	26年	435	10.5	19.3	0.42	100	2回、かん水	
		平均*			446	10.6	19.4	0.35	100	
	露地	5	25年	333	7.5	17.3	0.42	100	3回	
	無加温 ハウス	13	23年	433	9.3	18.5	0.33	100	3回	
		14	24年	430	10.2	18.3	0.26	100	3回	
		15	25年	426	8.7	18.0	0.31	100	3回	
		16	26年	473	10.4	18.0	0.30	100	3回	
		平均			441	9.7	18.2	0.30	100	

- (注) 1 平均\*：結実初期の値を除く25年と26年の平均値。各年度とも5～10果房を供試。  
 2 新梢管理：特産果樹栽培指導要項記載の摘芽・摘梢と「スチューベン」の摘心方法に準じて実施。  
 3 結実管理：花穂整形、無核処理、摘粒は平成26年度指導参考資料に準じて実施。  
 4 かすり症対策：8月中旬～下旬にぶどう用又は専用の袋をかけ、被袋したまま収穫。  
 5 備考：3回、2回は果実の無核化と肥大のために行った処理回数。かん水は摘粒作業終了後に土壌の乾燥に応じて3回実施。1樹当たり約500～1,000。

表4 果実品質（黒石市）

（平成22～26年 青森りんご研）

品種名	作型	樹齢	年	果房重 (g)	粒重 (g)	糖度 (%)	酸度 (%)	無核果率 (%)	備考
シャイン マスカット	露地	2	22年	521	7.8	20.2	0.31	100	結実初期
		3	23年	407	9.4	18.5	0.44	100	結実初期
		4	24年	393	10.2	19.6	0.44	100	3回
		5	25年	469	9.9	17.4	0.23	100	3回
		6	26年	519	10.2	21.1	0.40	100	2回
			平均*			460	10.1	19.4	0.36

- (注) 1 平均\*：結実初期の値を除く24年～26年の平均値。各年度とも5～12果房を供試。  
 2 新梢管理：表3と同じ。  
 3 結実管理：表3と同じ。  
 4 かすり症対策：7月下旬～8月上旬にぶどう用又は専用の袋をかけ、被袋したまま収穫。  
 5 備考：3回、2回は果実の無核化と肥大のために行った処理回数。